

ながみね

離任式号



井本 仁 先生(愛知県教育委員会へ)

皆さんの顔を見ていたら、やはりこみあげてくるものがあります。

生徒の皆さんは、ものすごく成長していると感じています。なぜこんなに大きな成長を遂げることができるのだろうと考えてみました。それは家族に愛されていることから、そして、言われたことを一生懸命にやろうとすることから来ているのだろうと思います。長い教員生活の中でも、皆さんほど素敵な生徒はいません。

新しい職場は、名古屋です。皆さんがいないので正直に言ってさびしく感じる人が多いです。でも、成長し、がんばっている皆さんのことを思うと、弱音を吐いてはいけないと自分を励ましています。

感謝の気持ちを忘れず、がんばっている皆さんに負けないように私も精進します。ありがとうございました。



川本 大介 先生(知多市立八幡小学校へ)

私は、みんなのことが好きでした。

以前から私は人とのつながりを大切にしようと考えています。この島で過ごした3年間の、生徒、保護者、島の人たちとのつながりを思い出すと、本当に出会えてよかった、という感謝の気持ちが沸き起こってきます。これからの人生の糧になる大切なものをたくさんもらうことができました。家庭で過ごす時間がなかなかとれませんでした。私の子どもが大きくなったとき、胸を張ってこのつながりについて話すことができると確信しています。

私も山口県の島出身です。自分の島も大事にしたいと改めて思わせてくれたのはみんなのおかげです。ずっと話したいのですが、そういうわけにもいきません。みんなががんばっていることを胸に、私も頑張ります。ありがとうございました。



境 啓悟 先生(半田市立亀崎中学校へ)

最近、いいことばかりが起こります。念願の音楽教師に、1年生の担任に、テニス部の顧問になれました。大好きな人と結婚することもできました。「最近ついてるね」と周りの人に言われます。これは、日間賀島にきて、皆さんと出会えたからだなんて思うのです。

皆さんと出会ったことで、自分の心が優しく、豊かになりました。それがもとで、自分の周りにいいことが発生するようになったのだと思

います。正直で、素直で、一生懸命な皆さんのことを、一人の人間として尊敬しています。そんな皆さんと出会ったことで、私は「人は人に支えられて生きているのだ」と考えられるようになりました。

皆さんの顔を見てみると、一人一人のいろんなエピソードが浮かびます。別れるときは笑顔で、と思っておりましたが、やはりさびしいです。もっとみなさんといたかった。大好きでした！

